

2020年2月15日
損害保険ジャパン株式会社

君津市との『地方創生に係る包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、君津市が推進する地方創生の実現に貢献するため、君津市（市長：石井 宏子）と『地方創生に係る包括連携協定』を本日締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・経緯

- ・君津市では、人口減少を克服し将来にわたって成長力を確保する地方創生に向け取り組んでいます。
- ・損保ジャパンは、事業活動を通して培ってきたノウハウを活かして、全国で地方創生に資する取り組みを行っており、君津市に包括連携を提案し、このたび協定に至ったものです。

2. 協定の目的

君津市と損保ジャパンは互いに密接に連携・協力し、双方の資源を有効に活用した協働を推進することにより、君津市の地方創生の実現、地域課題の解決を目指します。

3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴が活かせる以下の7項目において業務連携を行います。

- (1) 地域の安全・安心・災害対策に関すること
- (2) 地域産業の振興に関すること
- (3) シティプロモーションの推進に関すること
- (4) 高齢者・障がい者支援に関すること
- (5) 健康増進に関すること
- (6) 子育て支援及び青少年の育成に関すること
- (7) その他市民サービスの向上及び地域社会の活性化に関すること

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上